

発行元 株式会社エルパ

http://www.music-lpa.com/

〒106-0044

東京都港区東麻布 2-16-4 アソルティ東麻布 2F

tel:03-6426-5764 fax:03-6426-5765

今月のTOPICS

ネイバークラブ<音楽療法クラス>のご案内



皆さまには楽しんでいただいております。なお、12月には発表会を開催し、ご家族の方もいらっしやり、クラス毎に合奏や合唱を披露していただいております。

楽器経験のない方でも、音楽がお好きな方であればご参加いただけますので、ぜひ一度、体験してみませんか？ご興味のある方はぜひ、エルパ（03-6426-5764）までお問い合わせくださいませ♪

高齢者の方に安定した日常生活を送っていただき、機能訓練などをされているデイサービス、ネイバークラブさま(世田谷区野沢)。運動療法などのクラスもありますが、エルパでは、音楽療法を担当させていただいております。2013年春からご利用いただき、早いもので2年目に入りました。ご好評につき、音楽療法クラスが増設となり、現在週3日、担当講師がお伺いさせていただいております。

ハンドベルやハーモニカ、歌を歌いながらアットホームな雰囲気

会員ご家族 無料体験キャンペーン♪(7~8月)



いつもエルパの音楽レッスン・音楽ベビーシッターをご利用いただいております会員さまを対象に、日ごろの感謝の気持ちを込め、ご家族無料体験レッスンを実施いたします。

会員さまのご家族にもお気軽に音楽体験していただきたいと思い、企画いたしました。7~8月の期間限定キャンペーンですので、ぜひこの機会にお試くださいませ。将来、ご家族でアンサンブル演奏なども楽しんでいただけるようになったら素敵ですよ♪エルパまでお気軽にお問合せくださいませ！

♪ コーディネーターのおすすめ

音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



【大栗 裕】5月浅草の三社祭に行った際、会場のあちらこちらで太鼓やお囃子の音が聴こえ、ふと思い出した曲があります。大栗裕さんの『大阪俗謡による幻想曲』。海外演奏の際、ベルリンの名手たちは大阪の祭囃子を演奏する光景はミスマッチのユーモアを誘発したと言い、大変好評を得たとしています。ある音楽評論家も「大栗の音楽は、耳で聴く大阪」と言っているように、彼の音楽を聴いているとどこか懐かしい人々の賑わいを思わせます。日本の伝統的な音楽が世の中で受け継がれていることは素晴らしいことでもあり、先日の祭りに大栗裕がいたならば、どんな曲に作り上げるのだろうか？と彼ならではの音楽が新しく生まれるのではないかと考えるととても不思議な気分になります。(河本)

♪ イベント・公演情報

エルパお勧めのイベント・公演情報をお伝えします。



第13回目の発表会もいよいよ来月となりました。ご出演される皆さまは、きっとより気合いが入っていることと思います。本番での演奏をぜひ楽しんでいただけたら嬉しいです。

さて、皆さまの演奏が終了した後、講師演奏してくださる方をご紹介します。普段耳にする機会の少ない楽器ですので、楽しみにしててくださいね。

『The 13th LPA Concert~エルパの音楽家たち~』

【会場】OAGホール(青山一丁目駅) 【開場】13:30 【開演】14:00

【講師演奏】足本 美代子(揚琴)・酒井 和嘉子(二胡)

レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

- 「アナと雪の女王」を弾いたら、とても喜んでくれました。ピアノにあわせて歌ってくれて、なんとなくわかっているところ、リズムの難しい所をお勉強しました。(東京都S様のピアノ講師より)
- 半音階でロングトーンと運指確認と学校で演奏している曲の練習をしました。レッスンを始めてまだ数回ですが、手探りで吹いていた以前とは変わって、しっかりクラリネットの音が鳴るようになってきました。(東京都K様のクラリネット講師より)

【音楽ベビーシッター】

- とても深く太い声で歌ってくれました。久しぶりに2オクターブ上まで、歌ってみました。透き通るようなすばらしい声でした。(東京都T様のベビーシッターより)
- 今日は色々な図形で遊びました。○△□やお花、たまごなどを2拍子のリズムで叩いたりジャンプしたりして、形の違いや、言葉のリズムを感じてもらい、最後まで集中してできました。色々やり方を変えながら楽しんでできるようにしていきたいです。(東京都H様のベビーシッターより)

Musician Interview Vol.97

エルパで活躍する音楽家に聞いてみました。



高崎 真由子さん(オルガン)

Mayuko Takasaki

オルガニストの高崎さん。
エルパでは、挙式を中心に活躍していただいております。
いつも爽やかに明るい高崎さん。オルガンの魅力について、インタビューしてみました。

◇オルガンの魅力とはどんなところでしょう？

演奏者一人でオーケストラの様な多彩な音色を表現できる所です。4歳からピアノを続けてきましたが、大学の入学式で先生が演奏している音と姿に魅せられて、パイプオルガンを学びたいと思いました。

◇挙式演奏で大変なことはどんなところでしょう？

挙式の進行と演奏のタイミングを合わせるのが難しく、ずっと振り返って新郎新婦を見ながら演奏するわけにはいかないので、手鏡を置いてチラッと見たり、牧師先生の言葉をきっかけに演奏しています。

◇今後、どんなことに挑戦してみたいですか？

日常生活ではあまり馴染みのない楽器だと思いますので、クリスマスなどにイベントコンサートを開催したり、子供向けのコンサートや教室を開いて、パイプオルガンの魅力を伝えていければと思っています。

Lpaの歩み Lpaの未来
~社長のつぶやき~

嬉しいことに最近、私の知り合いの個人的なご利用でのご相談が続いています。

ある方は、娘にバイオリンを習わせたいんだけど、どこに行っているのかわからなくて、と。

またある方は、子どもが通う幼稚園の行事計画の担当になったんだけど、せっかくだから子どもたちに音楽に触れさせたいんだよね、と。

そんな時、私を思い出してくださるそうです。

とても嬉しいのですが、私が知り合いであると言うことが大きいようで、エルパの存在を知らなかったらそういう考えにならなかったかも、と言われます。

ニーズがあるのに知られていないというのはとても残念なことです。私たちの活動もまだまだだということですよ。

普及活動の至らなさを感じ、お困りの方にはやくお届けできるよう、また改めて活動していきたいと思っています。(高貴)